

# 宮古島市次世代エネルギーパーク

自治体情報 沖縄県宮古島市  
人口 / 54,784人 標準財政規模 / 19,410百万円

担当課 企画政策部 エコアイランド推進課  
電話番号 直通 0980-72-3795  
実施主体 宮古島市  
関連ホームページ <http://www.city.miyakojima.lg.jp/gyosei/ecoisland/index.html>  
事業期間 平成21年度から  
関係施策分類 ⑤

## 予算関連データ

総事業費：6,341千円

名称	所管	金額(千円)
一般財源	-	6,341

## 施策のポイント

●環境モデル都市である宮古島市の各地に存在するエコ関連施設をPRし、訪れた方々に宮古島のエネルギー地産地消や環境保全に対する取り組みへの理解を深めて頂き、環境への取り組みと観光の融合を目指す。

## 施策の概要

### 1. 取組に至る背景・目的

本市は、以前より新エネルギーに関する施設を積極的に誘致してきた結果、太陽光をはじめ、風力発電やバイオマス利用といった数多くの新エネルギー普及促進に向けた実証研究事業が行われており、平成21年1月には環境モデル都市の認定を受け、低炭素型社会形成に向け活動している。

### 2. 取組の具体的内容

本エネルギーパーク計画では、宮古島市にある各エコ関連施設をネットワーク化し、島全体をエネルギーパークと位置づけ、各施設の見学や体験を通して次世代エネルギーを体感できるよう整備する。

また、市役所庁舎内に次世代エネルギーパークを体感できる展示設備を設置する。

### 3. 施策の開始前に想定した効果、数値目標など

エコアイランド宮古島として当市のアピールを全国に発信し、新エネルギーと観光をリンクさせた観光資源として活用する。

ツアー及び個人（2～3人）客の年間来場（島）者数は1万人を目標とする。

### 4. 現在までの実績・成果

観光客向けに宮古島市の各地に存在するエコ関連施設の見学ルートを設定し、民間事業者へ運用させている。

宮古島市役所平良庁舎に次世代エネルギーパークジオラマ展示ブースを設置し、訪れる市民に対して啓蒙促進を図っている。

### 5. 導入・実施にあたり工夫した点や苦勞した点とその対処法・解決策など

他自治体の事例においては、限られた一定の区域をエネルギーパークとして整備することが多いところ、宮古島市においては島内に関連施設が点在しているため、宮古島全域をエネルギーパークとする『島、丸ごと「次世代エネルギーパーク」』として認定を受けた。

### 6. 今後の課題と展開

今後もエコアイランド宮古島として、市民へ環境に対する意識啓発を推進していく。